

篠山市福住伝統的建造物群保存地区防災計画
報告書

平成 27 年 3 月
篠山市教育委員会

例言

1. 本報告書は、篠山市教育委員会が平成 26 年度に策定した「篠山市福住伝統的建造物群保存地区防災計画」の報告書である。
2. 防災計画策定にあたっては、篠山市教育委員会社会教育・文化財課を事務局として、文化庁及び兵庫県教育委員会、篠山市福住伝建地区防災アドバイザーの指導を受け、伝建地区の住民組織である福住まちなみ保存会と連携しながら実施した。
3. 防災計画策定にあたっては、(株)地域計画建築研究所大阪事務所に調査業務を委託した。
4. 本書の執筆は、「6. 居住者の意向」については、立命館大学工学部都市システム工学科歴史都市防災研究室にまとめていただき、それ以外については事務局と受託会社が執筆した。なお、「2.4 自然環境」は『篠山市地域防災計画－風水害等対策編・地震災害対策編－』（篠山市防災会議 平成 24 年度改訂）を参考に作成した。
5. 本書の編集は、受託会社の手助けを受けて、事務局が行った。
6. 防災計画策定にあたって、下記の各関係機関より資料提供を受けた。記して謝意を表す。

文化庁文化財部参事官付(建造物担当)伝統的建造物群部門
兵庫県教育委員会
立命館大学工学部都市システム工学科歴史都市防災研究室

7. 現地調査並びにアンケート調査、ワークショップにご理解、ご協力をいただいた地区住民、福住まちなみ保存会役員の皆様に厚く感謝申し上げます。

目次

1. 防災計画の目的と基本方針	1
1.1 目的と基本方針	2
1.2 策定の経過	3
1.3 対象区域	4
2. 地域の概要	5
2.1 位置	6
2.2 社会環境	6
2.3 人口世帯状況	8
2.4 自然環境	11
2.5 災害履歴	14
2.6 篠山市に被害を及ぼす可能性のある火災・風水害の想定	19
2.7 篠山市に被害を及ぼす可能性のある地震の想定	20
3. 篠山市福住伝統的建造物群保存地区の概要	25
3.1 保存地区の歴史	26
3.2 伝統的建造物の特性	28
3.3 町並み保存のあゆみ	29
4. 地区の現況	33
4.1 建物現況及び公共公益施設の分布	34
4.2 文化財等の分布	46
4.3 防災・避難及び通行に関する現況	54
5. 防災に関する上位計画及び制度	65
5.1 上位計画	66
5.2 関連事業実施・計画状況	73
6. 居住者の意向	79
6.1 災害図上訓練（DIG）ワークショップ	80
6.2 防災訓練ワークショップ	93
6.3 防災ワークショップ報告会	114
6.4 防災活動指針案に関するアンケート	120
7. 防災上の課題	161
7.1 地区で想定される災害	162
7.2 地域社会上の課題	163
7.3 地域防災上の課題	164
7.4 伝統的建造物に関する課題	166
8. 防災計画	167
8.1 防災計画の考え方	168
8.2 防災計画の内容	170
8.3 防災対策事業計画	176